

記入例

親の所有する土地に
子が農家住宅を作る例

令和 x x 年 9 月 x x 日

関市長様

農業振興地域整備計画変更申請書
(用途区分変更・編入・除外)

下記の土地について関農業振興地域整備計画を変更していただきたく申請いたします。

	住所	氏名	連絡先
申請者 (土地所有者)	関市若草通 x丁目x番地	関星 孫六	0575-22-3131 090-xxxx-xxxx
転用事業者 (申請地を転用後 使用する者)	関市若草通 x丁目x番地	関星 羽萌美	0575-23-7705 090-xxxx-xxxx
代理人等 (問い合わせ先)	関市小屋名xxx番地	行政書士 津保川 登鮎	0575-28-2124 090-xxxx-xxxx

※ 申請者等が複数になる場合は、所有関係等が明確になる様、別紙等で整理すること。

記

1. 利用目的(事業の概要)および実施時期

農家住宅	着工予定 令和 x x 年 8 月 頃
------	------------------------

- ※ 事前に担当課に相談し、変更後の農地転用等と同一となるよう簡素に記載すること
- ※ 農業振興地域整備計画の変更完了時期は概ね申請年の翌年の6月頃になります

2. 事業計画地 (一体利用地も記入すること。)

大字	字	地番	地目		登記簿面積 (㎡)	転用面積 (㎡)	備考
			登記簿	現況			
西本郷	笹島	XXXX	田	田	1,524	360	転用時に分筆します

※ 枠に収まらない場合は代表地、総面積を記載のうえ、詳細を別紙に整理すること。

3. 土地の権利の取得方法

(1) 売買 (2) 賃貸借(有償) (期間 年) (3) 使用貸借(無償) (期間無期限年)
(4) その他 ()

4. 事業の詳細 (必要があれば別紙等で詳細に説明すること)

(1) 事業の内容

農業後継者の住宅建築 (木造平屋建 詳細別紙 施設配置図のとおり)

(2) 緊急に実施する必要がある理由

結婚して家族が増え現住居が手狭となったため、独立するのに伴い住居を必要としている。

(3) 権利関係の事前協議・相談 (用水組合、開発許可、多面的機能交付金等)

用水組合にて分担金の清算について確認済み
多面的機能交付金について、実施団体であるxxx環境保全会と協議済み

(4) その他 (接道、日照、農業振興への貢献、分筆時の残地利用計画等)

接道市道4.2m。転用事業者は地域農業の後継者として、農業に従事します。
日照の影響を抑えるため、平屋建にします。残地は田として、耕作を行います。

5. 地区委員への説明、申請書・添付書類の写し (コピー) 受渡

説明・受渡日	役職	氏名	受取印
令和xx年●月●日	地区協議会長	□□ ××	
令和xx年●月●日	地区協議会委員	○○ △△	

6. 添付書類 (添付文書は原則A4サイズで添付すること)

- (1) 事業実施地検討調書 (選定条件確認書および検討比較表)
(事業の中止に伴う編入の場合不要)
- (2) 検討比較地図 (住宅地図等に申請地、検討地の位置を記入したもの。)
- (3) 申請地の公図
(字絵図等で事業計画地および周辺の地番が確認できるもの。
事業計画地、接道を明確にし、接道幅員を記載すること。写し可。)
- (4) 申請地における施設等の配置図 (施設等の位置、面積等の事業内容がわかるもの。)
(駐車場・資材置場等は駐車マス、資材等の種類・配置・保管量等を明記すること。)
- (5) 申請地、申請地周辺の現況写真
(申請地、周辺地を含むよう2方向以上から撮影し、事業計画地、周辺地の状況がわかるよう、写真内に赤線等を入れ示したもの。)
- (6) 土地全部事項証明 (土地の取得日、内容のわかるもの。写し可。)
(地区委員へ渡す資料では省略可)
- (7) 誓約書
- (8) 隣接農地承諾書 (編入の場合不要)
- (9) 耕作者意見書 (担い手の集積地の場合) (編入の場合不要)
- (10) その他市長の必要とする書類

利用目的(申請書に記載したものと同一とすること)

農家住宅


1. 必要面積

面積	理由
320 m ²	将来的な子育てを踏まえ、5LDKの住宅(200m ²) 2台分の駐車場(60m ²) 庭(100m ²)程度が必要である。 (詳細 別紙 計画平面図)
380 m ²	

- ※ 実施する事業に必要な面積の範囲とその算出根拠を示してください。
- ※ 必要であれば、別紙により説明してください
- ※ 除外の場合、申請する土地の面積を根拠とした算出など、他の土地での事業実施検討ができないものは変更できません。

2. 土地選定条件

(1) 立地条件

	条件	理由
①	〇〇自治会の範囲であること	〇〇自治会の後継者であるため (詳細別紙 検討比較地図)
②	農業用倉庫から500m以内であること	農業に従事するため、農業用倉庫の近傍である必要がある。(詳細別紙 検討比較地図)
③		

- ※ 実施する事業に不可欠な地域を特定する条件とその理由を示してください。
- ※ どの地域でもよい事業は、都市計画の用途区域で事業を実施してください。
- ※ 除外の場合『この土地であること』『自分の土地であること』といった条件は、代替地での事業実施検討が十分できないため変更できません。
- ※ 必要であれば、別紙により説明してください

3. その他の条件

	条件	理由
①	静穏安全であること	住宅として居住するため、静穏安全である必要がある
②	接道がある事	都市計画区域内であるので、建築確認のできる接道が必要である。
③	他の事業の実施地・予定地でない事	定住の為の住宅であるので、他の事業予定地や、事業実施地では実施できない

- ※ その他、日照、騒音等、実施に必要な条件を示してください
- ※ 『安価である』『高く買えない』といった理由は、経済的な余裕があれば代替地で実施できる事業となり変更できません。
- ※ 必要であれば、別紙により説明してください

※除外の場合、他の土地で実施できないか検討されていない事業は変更できません。
『事業実施に必要な条件』をすべて上げ、事業が実施可能な土地を十分検討してください

所在地	所有	登記地目	農用地	規模	立地条件			その他条件			適合
					①	②	③	①	②	③	
1 申請地 〇〇字×× □□□番地	申請者	田	○	○ 1,524 のうち 360㎡	○	○		○	○	○	○
2 〇〇字×× □□□番地	申請者 事業者 他	雑種地		× 過小 200㎡	○	○		× 工場 隣接	○	× 駐車 場 使用 中	×
3 〇〇字×× □□□番地	申請者 事業者 他	原野		△ 要分筆 3,500㎡	○	○		× 浸水 危険 区域	× 接道 なし	○	×
4 〇〇字×× □□□番地	申請者 事業者 他	宅地		○ 380㎡	○	○		○	○	× 店舗 建設 予定	×
5 〇〇字×× □□□番地	申請者 事業者 他	田		△ 要分筆 2200㎡	○	○		× 浸水 危険 区域	○	○	×
6 〇〇字×× □□□番地	申請者 事業者 他	畑		× 過小 180㎡	○	○		○	○	× 耕作 継続 希望	×
7 〇〇字×× □□□番地	申請者 事業者 他	田		△ 要分筆 1500㎡	○	○		× プレス 工場 隣接	○	○	×
8 〇〇字×× □□□番地	申請者 事業者 他	田	○	△ 要分筆 2500㎡	○	○		○	○	× 耕作 継続 希望	×
9 〇〇字×× □□□番地	申請者 事業者 他	田	○	△ 要分筆 2500㎡	○	○		○	○	× 耕作 継続 希望	×

※ 事業実施地検討調書の土地選定条件に適合する土地は、他人の土地であっても、実施できないか検討してください。できない場合は理由を端的に記載してください。

※ 検討した立地条件の範囲を住宅地図等に明示し、比較検討した場所が明確にわかるように番号等で示してください。

農振農用地は通常は代替地に含めませんが、他に検討できる土地がない場合などは、農用地であることを示し比較してください。

※ 土地の検討では、売買、賃貸以外に
※ 除外の場合、まずは雑種地、宅地等に農用地でない農地を検討し、そこでも
できない場合
ください。

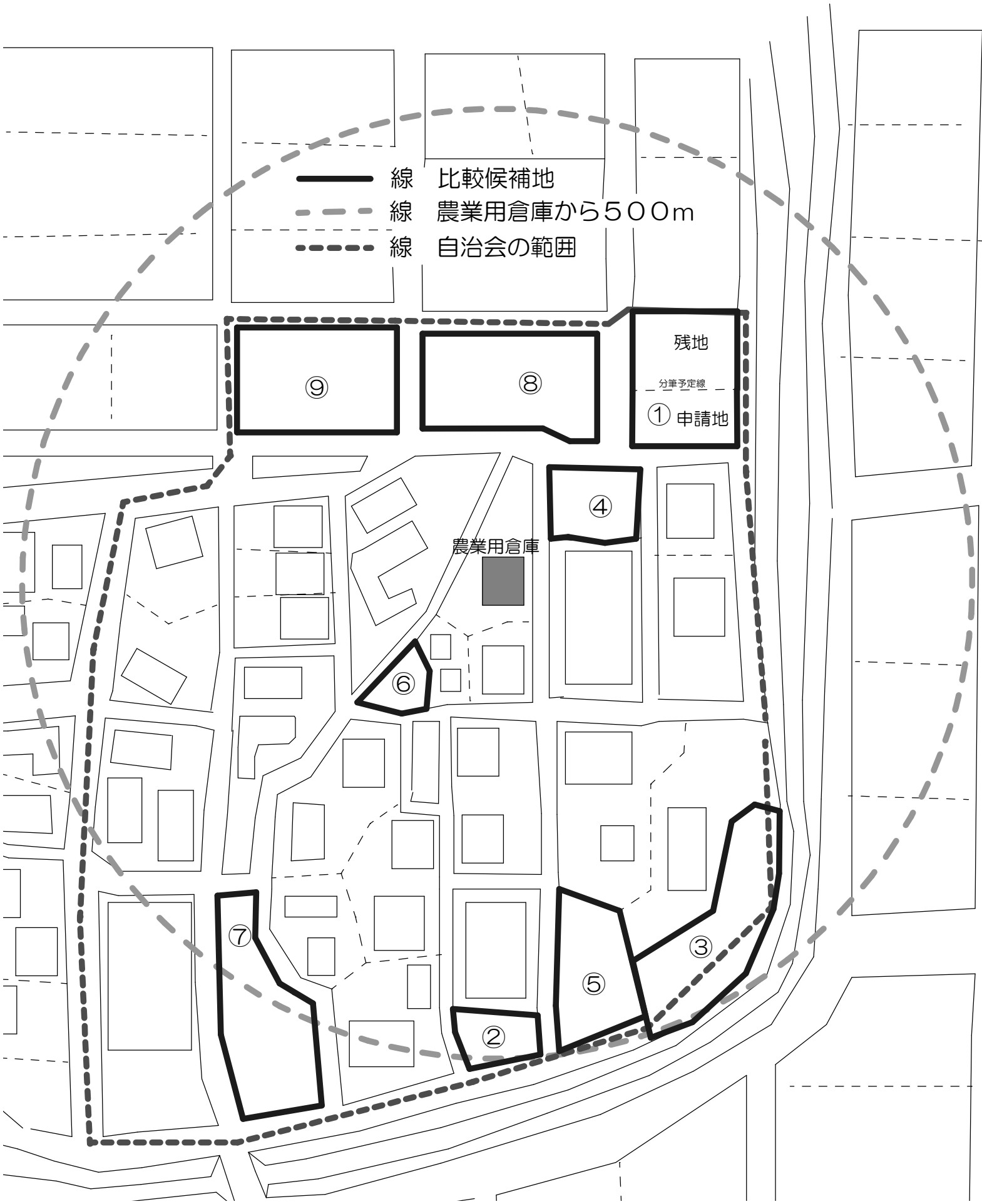
※ 除外の場合、『安価である』『高くて買えない』といった理由は、経済的な余裕があれば代替地で実施できる事業となるため、認められません。

※ 条件の項目数・所在地の件数等でこの表に収まらない時は同様に作成した別の表をつけてください。

ポイント

選定条件の範囲を示す

比較検討地を示し、検討表と同じ番号をつける

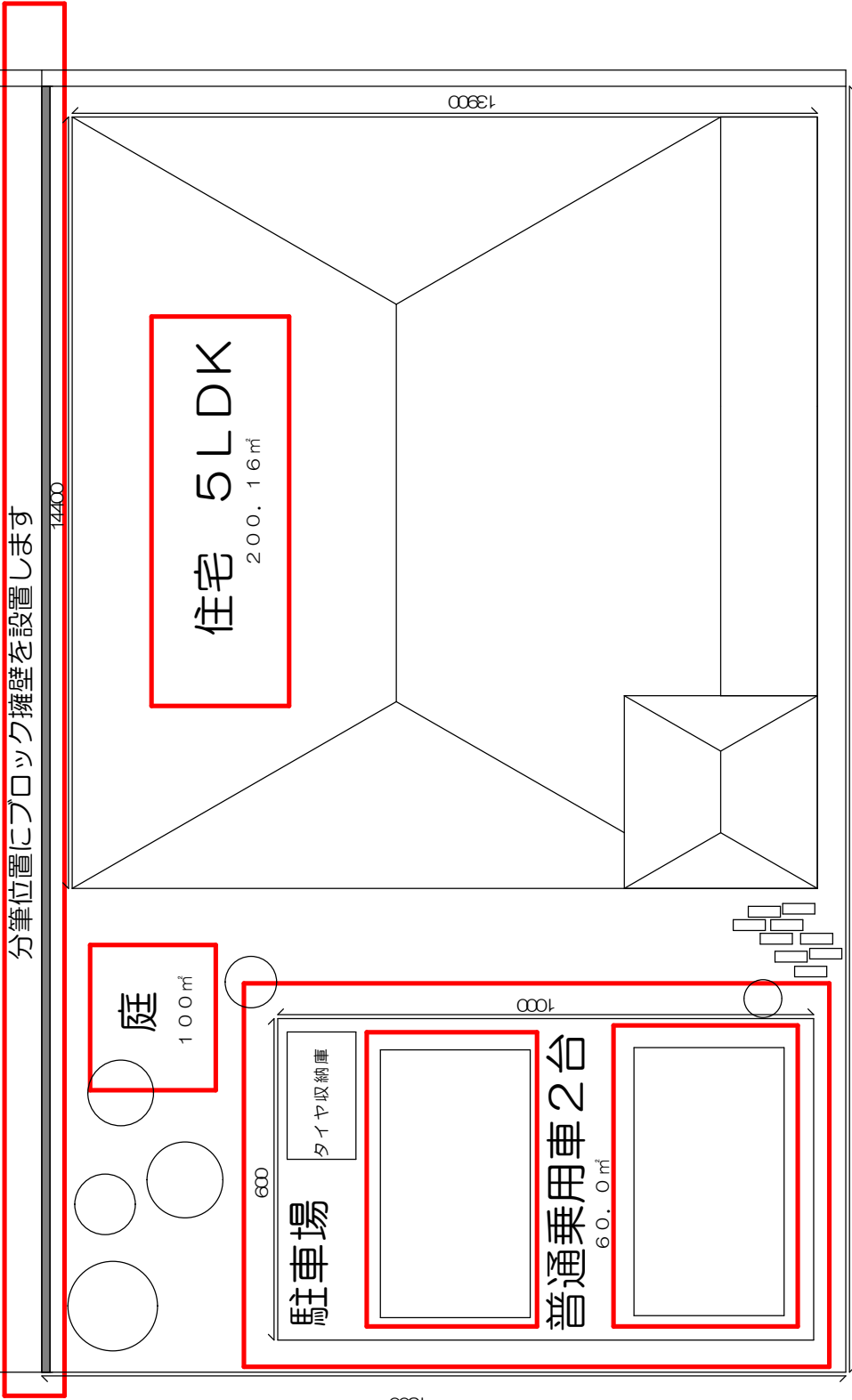




ポイント
施設の使用目的、大きさを具体的に示す
駐車場などは駐車マスなどで具体的な数を示す
分筆する場合は、残地との境を明確に示す

残地 (田)

分筆位置にブロック擁壁を設置します



申請地面積 1,524㎡のうち 360㎡

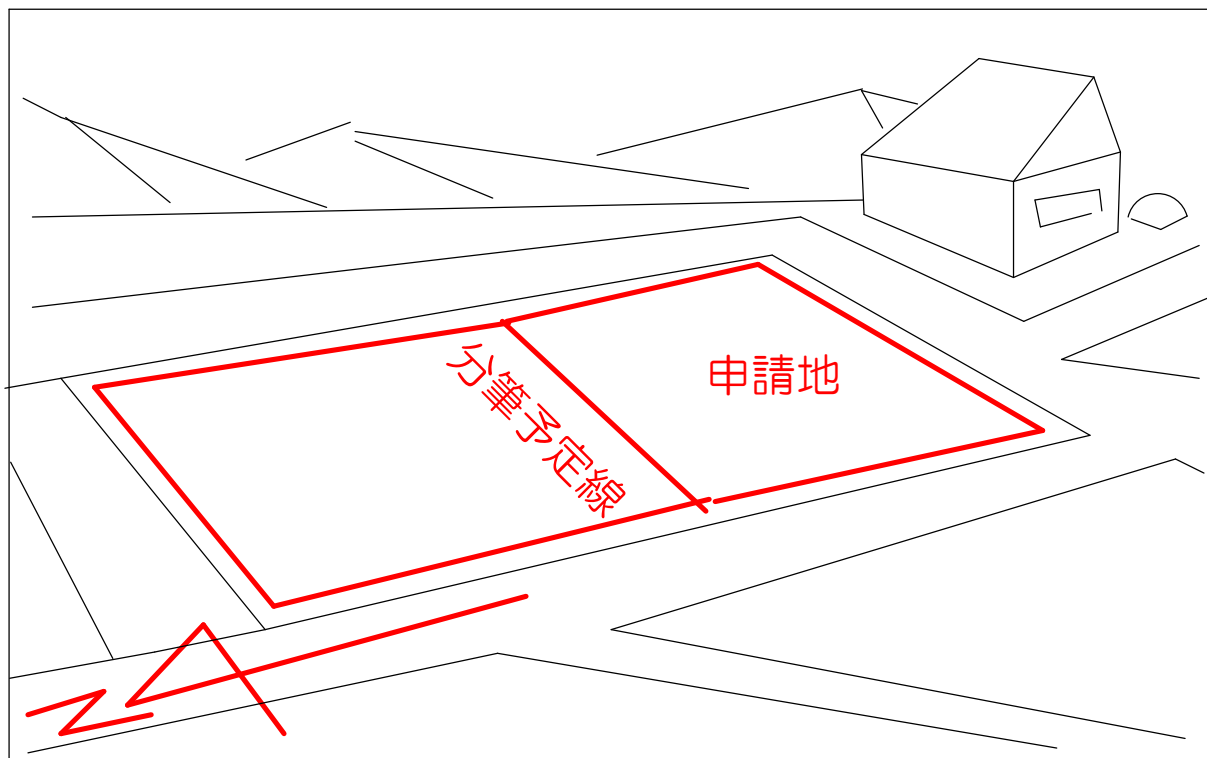
申請地、申請地周辺の現況写真

ポイント

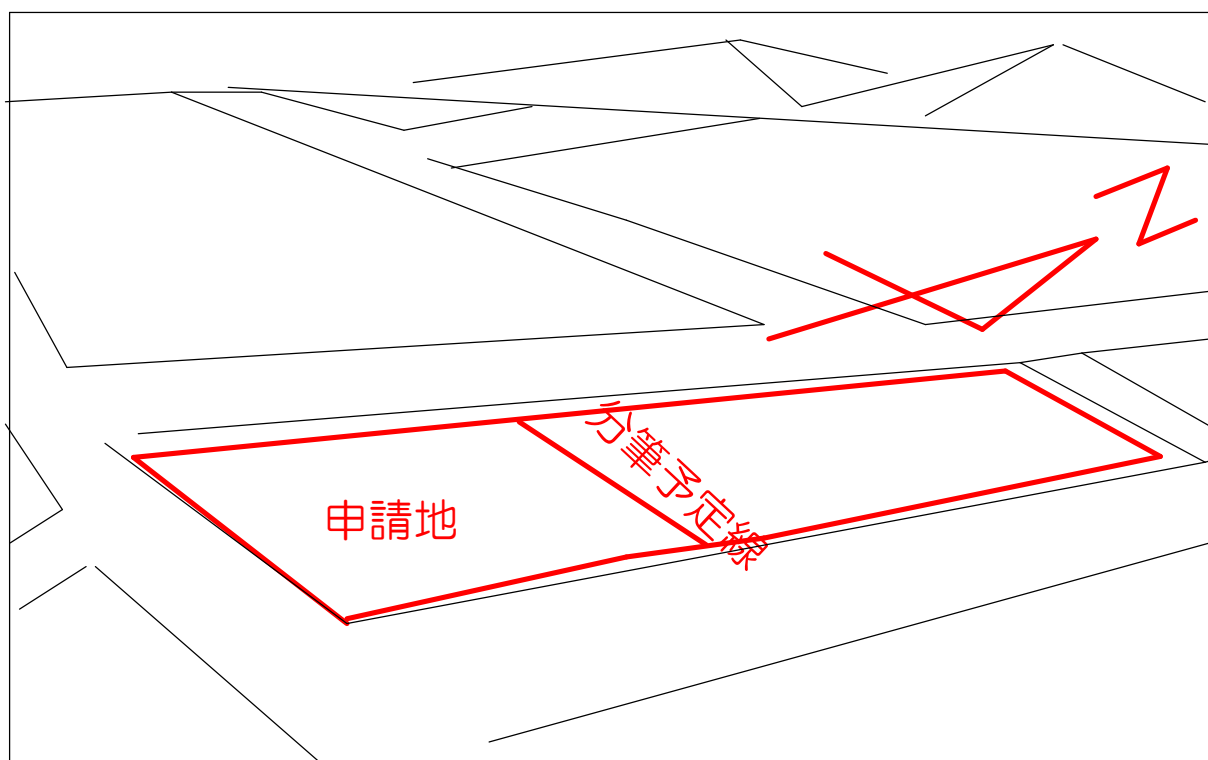
申請地の周囲を含めた全景がわかる

赤線で申請地を示す

目標物が少ない場合は方位等を示す



北西から南東に向かって撮影



南東から北西に向かって撮影

誓約書

1. 関農業振興地域整備計画の変更後、速やかに、利用目的の事業を実施します。
2. 利用目的に記載のない事業は実施しません。
3. 関農業振興地域整備計画の変更後であっても、農地法をはじめとした必要な許可をすべて得るまで当該申請の利用目的の事業を実施しません。
4. 関農業振興地域整備計画の変更後2年以内に利用目的の事業が実施できていない場合は、速やかに、関農業振興地域整備計画への編入手続きを行ってください。

下記の土地の関農業振興地域整備計画変更申請（用途区分変更・除外）にあたり上記事項を誓約いたします。

関市長様

令和〇〇年〇〇月〇〇日

申請者 住所 関市若草通3丁目1番地

氏名 関星 孫六 印

転用事業者 住所 関市若草通3丁目1番地

氏名 関星 太郎 印

利用目的

農家住宅

土地の表示

土地の所在	登記地目	登記面積 (㎡)	転用面積 (㎡)
西本郷 笹島	〇〇	1524	300

隣接農地承諾書

- 1 申請地の表示 西本郷笹島XXXX
- 2 申請者 関星 孫六
- 3 転用事業者 関星 羽萌美
- 4 利用目的 農家住宅

上記の土地の農業振興地域整備計画変更申請について、隣接農地土地所有者たる私共はこれを承諾します。

令和 x x 年 9 月 x x 日

隣接農地の表示 西本郷笹島XXXX

隣接農地土地所有者 住所 関市平和通 x x x x

氏名 x x □ □  印

耕作者意見書

- 1 申請地の表示 西本郷笹島XXXX
- 2 申請者 関星 孫六
- 3 転用事業者 関星 羽萌美
- 4 利用目的 農家住宅

上記の土地の関農業振興地域整備計画の変更申請(用途区分変更・編入・除外)について、耕作者である私共は下記のとおり意見します。

令和xx年 9月xx日

当該申請に対する意見

申請地は5年前から借り受けていた農地ですが、別の農地を借りられることになったため、転用されたとしても農業経営には影響ありません。

《当該農地耕作者》住所 関市平和通xxxx

氏名 xx □□ 印